

手紙だからこそ 伝わるもの

「そんなことができっこない」と、うに心に刺さつたままの状態にな
自分の中で諦めてしまっていることはないだろうか。なんだかんだ
と理由をつけて、「そんなの無理だ」と諦めたとしても、「やつてみたい」という気持ちは簡単
には消えてくれない。心の奥に押し込められて、無かつたことにされてしまった好奇心は、トゲのよ

失敗した時の格好悪さや、周囲の目をして出てくるものだと思
う。しかし他人はそれほど自分に隠せない気持ち

興味はないし、むしろ心にトゲがある。「そんなのは無理」「できっこない」という自分の思い込みは、刺さつたままにしておく方が、自分にとっては辛くなるだろう。やつてみたいたいことがあるなら、やってみたらいいことがあるから、やってみたらいい。年齢やタイミングも関係ない。人生は一度しかないし、今年もあと2ヶ月で終わるうとしている。自分の中の好奇心に、身をゆだねてみよう。

ほとんどの人が携帯電話を持つて、メールがでかける環境にいるので、離れていても気軽にすぐ連絡が取れます。

また、昔の友達とインターネット上で再会できるサービスも最近、急速に普及しているようで、疎遠になってしまって連絡が取れなくなってしまった友達ともう一度連絡を

取れるようになることも珍しいようです。

私が学生の頃には、転校してしまったり、進学校して学校が離れてしまつた友達とは全くといっていいほど、連絡を取らなくなってしまったものですが、今ではそんなこともそれほどないのかもしません。

携帯電話一つ、親指一本で気軽に多くの友達と交流ができる。とても便利な時代です。

それに比べたら、手紙を書くということは手間もかかり、やりとりをするにも時間がかかります。決して便利とはいえないからこそ、時間を割いて書いてくれた人の気持ちをより感じることができ、待った時間の分だけ、読むときの嬉しさというものをより感じられるような気がします。

人の気持ちというの

ふと、今更ながら便利な世の中になつたなあと最近思います。

私が学生の頃には、転校してしまったり、進学校して学校が離れてしまつた友達とは全くといっていいほど、連絡を取らなくなってしまったものですが、今ではそんなこともそれほどないのかもしません。

だからこそ、時間を割いて書いてくれた人の気持ちをより感じることができ、待った時間の分だけ、読むときの嬉しさというものをより感じられるような気がします。

手紙でもインターネットでも交流ができる、便利でありがたい時代。

便利になつた代わりに何か大切なものを失うといふことなく、便利になつた分だけ、人と人との絆が強くなる。そんな未来になつてほしいものです。

便利な世の中

第193号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市



マイページへのログイン 皆さまへお願い

マイページへログインしていただくと、各会員の更新予定期がわかる仕様を変更しました。また、こちらからお願いいたします。村人検索で即座に変更されます。

また、マイページでは、更新についてカード決済と銀行振り込みが選べますのでぜひご利用ください。ログインできない場合には、メール設定の影響もありますので、お気軽にお問合せください。

次回発送日

11月末の発送
11月の発送日は毎回ど

も通常通り（15日、30日）
です。回送できるお手紙

は、それぞれ2日前（13日、28日）までに事務局に到着した分までとなります。送りたいお手紙が

ある場合には、期日までに事務局に届くことを確

認の上、ポストに投函してください。

お知らせ

現在、村人検索ページ内で改良を行いました。入会された方と更新された方を検索で上から表示するよう仕様を変更いたしました。